


発行所  
青森県高等学校・障害児  
学校教職員組合  
青森市橋本1丁目2-25  
教育会館017(734)7287  
編集発行人 酒田 孝  
購読料一部20円は組合費  
の中に含む

今月の紙面  
1面：新型コロナへの高教組対応  
2面：臨時講師待遇改善  
\* HPへはこちらから→  
\* 当面、高教組新聞は2  
面建てで発行します。



Eメール aokokyoso@olive.ocn.ne.jp ホームページ http://aokokyoso.g2.xrea.com/ ブログ http://plaza.rakuten.co.jp/sannkyoso05/

# 学校再開に対して、県教委へ申し入れ!

長期間にわたる一律  
休校と春休みが終わり、  
4月から学校が再開しま  
した。学校再開にあたり、  
県教委は「県立学校版新  
型コロナウイルス感染症  
Q&A」を発出し、各校  
に対応を求めました。し  
かし、その後、県内での  
新型コロナウイルスの感  
染は拡大し、県内各地の  
学校では大きな混乱が生  
じました。

高教組は、教育活動  
の再開については、子ど  
もの学習権の保障といっ  
た観点からは同意をしま  
すが、何よりも児童・生  
徒・教職員の命と健康を  
守ることが第一で  
あり、そのために  
現場での最善の判  
断が求められると  
考えます。しか  
し、その判断材料  
となる十分な情報  
も伝えられないま  
ま、「Q&A」の  
発出で各学校に対  
応が丸投げされて  
いることは、児童・生徒・  
教職員の命と健康を守る観  
点から重大な問題があると  
考え、次の通りの申し入れ  
をしました(一部抜粋)。



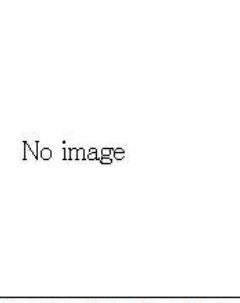
1. 学校を再開するにあ  
っては、県教委として必要  
な財政措置を緊急に行い、  
すべての児童生徒の命と健  
康・安全を確保するための  
医学的な知見に基づいた必  
要な条件整備を行うこと。  
これらの条件整備が整わな  
い場合は休校とすること。  
①県として各学校にマク  
アルコール消毒液、薬剤散  
布機、体温計などを配布す  
ること。

青森高教組は、4月13日、県教育委員会に対して、「新  
型コロナウイルス感染症対策にかかわる学校におけ  
る教育活動の再開等に関する緊急要請書」を提出し  
ました。学校再開に関しての不安等を解消するよう、  
県教委に求めました。県教委は清川学校教育課長  
代理が受領し、内容を検討したいとしました。

**新型コロナウイルス感染にかかわる  
高教組新聞の発行について**  
組合活動は集まって、語  
り合って、元気になったり、  
要求を確認したりするので  
すが、それも難しい状況で  
す。(労働者の祭典メーデー  
集会も中止になりました)。  
高教組新聞では、これま  
で、集会参加の報告を中心  
に発行してきましたが、こ  
れまでと同様の紙面構成は  
難しくなります。それでも  
高教組の活動は新聞で伝え  
たいと思います。そこで、  
基本的に毎月発行(10日ご  
ろ)をしますが、月によっ  
ては今月のように2ページ  
建てになることをご了承下  
さい。

2. 教職員の業務の特殊性  
を考慮し、教職員の負担が  
過重とならないよう必要  
な条件整備を行うこと。  
①教職員の家族が濃厚接  
触

②スクールバスについて、  
可能な限り座席を離す等、  
スペースを十分確保するた  
め、バスを増車すること。  
③感染発生に関する情報を  
正しく、かつ迅速に公開す  
るとともに、各地教委の動  
向も踏まえて、状況に応じ  
た臨時休校等の措置を学校  
ごとの判断でできるように  
すること。等

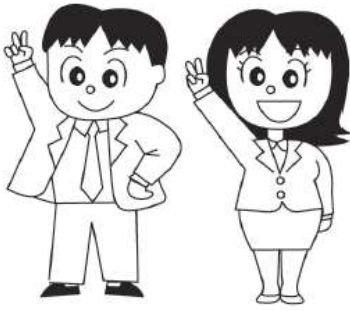


その後、緊急事態宣言  
が全国に拡大されたことを  
受け、4月20日から5月6  
日まで、再度一斉休校とな  
り、5月7日から県立学校  
が再開されました。高教組  
は、児童・生徒・教職員の  
命と健康・安全を守るとい  
う視点で、適宜県教委に申  
し入れをします。皆さんの  
声をぜひ、お寄せください。

者とされた場合は、陰性の  
検査結果が出るまで勤務さ  
せないこと。その間は出勤  
困難休暇とすること。疑わ  
しい症状の場合も出勤困難  
休暇として出勤・外出自粛  
を要請すること。  
②特別支援学校に勤務する  
教職員は生徒と濃厚な接触  
になることが多いという特  
殊性を踏まえ、少しでも疑  
わしい症状がみられたとき  
は、校長の裁量で出勤困難  
休暇とすること。等

## 坂道の風

新元号「令和」  
が発表されて一年  
が経った。発表の  
瞬間は誰もが新し  
い時代の幕開けに  
心躍らせ、明るい  
日本の未来を期待  
したに違いない▼  
依然として世界中  
で新型コロナウイルス  
が猛威を振るってい  
る。日本においては東日本  
大震災以来の極めて深刻な  
危機的状況であり、同時に  
令和時代の最初で最大の試  
練とも言えるかもしれな  
い。日本は昔から忍耐強く、  
秩序を守る国として海外か  
ら評価されているが、今回  
の一件では新時代に相応し  
い国民性かどうかの真価が  
試されているような気さえ  
する▼人には出来ること出  
来ないことがあるが、それ  
を互いに補い合いながらみ  
んなで前進していくことこ  
そが日本国民の特長である  
と思う。それは時に「絆」  
と呼ばれている。医療従  
事者を初め、リスクを冒し  
ながらも国民の為に全力を  
尽くしている方々には強い  
の気持ちでいっばいであ  
る。しかし国民一人一人に  
も出来ること、やるべきこ  
とはきつとあるはずだ。(K  
A C)



# 臨時講師等待遇改善、4月の給与から反映へ!

2020年4月から会計年度任用職員制度がスタートしました。地方公務員法も改正されて、学校現場に働くたくさんの方の非正規職種のみなさんの待遇が大幅に改善され、4月の給与等から反映されています(会計年度任用職員の通勤手当は5月支給)。高教組の運動の成果として、喜びの声が上がっています。

## 臨時講師は年数に応じて給与の大幅アップ!

臨時講師のみなさんは、4月1日から公立学校共済組合に加入することになりました。医療も年金も正職員と同じ扱いになります。退職金についても職歴が通算されて支給されることになり。一番の大きな改善は、給料月額の上限撤廃ではないでしょうか。これまで採用10年目に1級61号給(259,900円)で頭打ちにされてきたもの

が、県立学校の場合、1級の上限である153号給(328,500円)まで経験年数により昇給することになります。年収ベースで100万円以上のアップになる方もいると思います。これまで、学級担任をし、教科指導も行い、部活動も担当し、中には様々な主任業務を担当されてきた方もいると思います。全国の公務員の中で、非正規公務員が64万人以上に増やされてきた現状の格差を解消するため、同じ仕事をしていたら同じ賃金待遇にしようという目的で、今回の法律改正の目的です。

## 臨時講師の「2級格付け」を目指します。

青森高教組は、学校現場においては、さらに2級への格付けが妥当と考えます。長年この「2級格付け」

## 待遇が改善された方々の生の声

・年休の日数が増えたことで、今までは多少体調が悪くても無理して出勤することもあったが、これからは安心して働くことができるようになった。何かのための貯蓄をして

## 待遇が改善された方々の生の声

はいたが、給与が改善されたことにより気持ちがいっくらか楽になった。また、様々な検診を低い自己負担で受診できることも助かる。  
私たちの中には、「2級」並みの仕事をしている方もいる。働きに応じて給料をアップしてもらえないならこんな嬉しいことはない。ただ、級が上がるのであれば、それに見合った働きを当然求められる訳で、より頑張らねばならないと思う。  
同一労働同一賃金の前提から見ると、臨時講師の位置づけが「2級」になるのは、より認められ、必要とされている感じがする。年齢が上がるにつれて肩身が狭くなるが、一生懸命働いている姿を正式に認めてほしい。  
待遇や給与面で大幅に改善され、これまででなかった年休10日や通勤手当も勤務日数分もらえるようになりました。まだ給与に反映されていないので実感がありませんが、昨年まで日々雇用職員として働き、職務内容はそのまま会計年度任用職員として同じ職場で働くことができてうれしい。

これからの非正規教職員の待遇改善を要求します

学校現場で働く臨時講師、会計年度任用職員制度で待遇改善が図られた方々からの声をたくさんお寄せいただきました。たくさんの方の感謝と励ましの言葉をい

ただきました。ありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。私たち高教組は、これからの非正規教職員のみなさんの待遇改善のために寄せられた具体的な要求項目を県教委に対して求めて運動していきたいと思えます。

### 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について (お知らせ)

日頃、本会事業につきましては、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。広報厚生会等季刊に掲載のとおり、2020年度に実施を予定しておりました下記文化事業等については、新型コロナウイルスの感染が青森県内でも確認され、拡大傾向にあることから、会員みなさまの健康と安全を第一に考え、**中止することになりました**。  
なお、その他文化事業等につきましても、今後の状況により中止となる場合がございます。その場合、本会ホームページ等にてお知らせいたしますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

実施日	行事名
6月12日(金)	文化教室 「ベビーサインで親子のふれ愛&ママさん同士の育児トーク」
6月27日(土) 7月4日(土)	日帰り研修旅行 「西海岸・十二湖の森と深溝マグステ井を味わう一日」
7月12日(日) 7月26日(日) 8月30日(日)	教育と子どものセミナー 「Q&A 危機管理専門家語るリスク対策 ～子どもと家族のいのちを守るために～」
7月23日(木) ※海の日	アウトドア体験 「大空に飛び立て!パラグライダー体験 in 大館」
8月1日(土)	第51回青森県教職員囲碁・将棋大会
9月5日(土)	第24回青森県教職員ゴルフ大会



<お問い合わせ>  
青森県教育厚生会 総務課  
TEL 017-721-1310

組合員のみならず  
**緊急連絡!!**  
高教組定期大会開催見送り!

先にお知らせしていた、2020年度青森高教組定期大会は、新型コロナ感染収束が見送れないため、開催を見送ることとしました。組合員には、謝状書を送付します。議決については、書面評決とします。各分会の様子や意見は、返送するはがきへの記入をお願いします。

月々わずか**600円** 全教共済

退職時には掛金が全額戻ります!

## 総合共済

結婚・出産などの人生の節目にお祝い給付

毎月加入できます